

教育・研究などへの取組状況(令和 7 年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エネルギー機械コース
職階	氏名
教授	久野章仁

項目	取組状況
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度担当科目:卒業研究(5A)、物質デザイン概論(4 年選択)、応用専門概論(3M)、応用専門 PBL1(3M)、機械工作実習 2(3M)、情報 3(3M)、機器環境分析(5A) ・担当科目の取組状況(工夫・改善した点):講義科目では、実際に手を動かしてやってみるようにすることで、あいまいな理解にとどめず、実践力を養った。 ・特記すべき教育方法の実践例:機械工作実習 2 では、チームに分けて 3D プリンタと角材を用いて橋を作らせ、学生が主体的に実習に取り組むようにした。
研 究	「堆積物中に含まれる元素の化学状態分析」をテーマとして研究し、科研費を申請した。
社会貢献	公開講座「エンジンの組み立て」を担当した。

<記入上の注意> ※可能な限り 1 ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エネルギー機械コース
職階	氏名
教授	久野章仁

項目	取組状況
教 育	<p>・令和6年度担当科目:卒業研究(5A)、基礎研究(4A)、応用専門概論(3M)、応用専門PBL1(3M)、機械工作実習2(3M)、物理化学II(4A)、機器環境分析(5A)、情報3(3M)、応用無機化学(F1A)</p> <p>・担当科目の取組状況(工夫・改善した点):講義科目では、実際に手を動かしてやってみるようにすることで、あいまいな理解にとどめず、実践力を養った。</p> <p>・特記すべき教育方法の実践例:機械工作実習2では、チームに分けて3Dプリンタと角材を用いて橋を作らせ、学生が主体的に実習に取り組むようにした。</p>
研 究	「堆積物中に含まれる元素の化学状態分析」をテーマとして研究し、科研費を申請した。
社会貢献	公開講座「エンジンの組み立て」を担当した。

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目,担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ,学外発表実績,外部資金獲得状況,共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業,出前授業,学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エネルギー機械コース
職階	氏名
教授	久野章仁

項目	取組状況
教 育	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度担当科目:卒業研究(5A)、基礎研究(4A)、分析化学 I (3A)、環境物質化学基礎実験(3A)、物理化学 II(4A)、機器環境分析(5A)、情報2(2M) ・担当科目の取組状況(工夫・改善した点):講義科目では、演習問題について丁寧に解説することで、あいまいな理解にとどめず、実際の問題に適用できる実践力を養った。 ・特記すべき教育方法の実践例:環境物質化学基礎実験では、各班にそれぞれ異なる溶液を与え、溶液に含まれる金属イオンを分析して調べることで、学生が主体的に実験に取り組むようにした。
研 究	「堆積物に含まれる元素の化学状態分析」をテーマとして研究し、科研費を申請した。
社会貢献	公開講座「エンジンの組み立て」を担当した。

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載